

## 2014 夏季法人説明会レポート(東京・第二回目)

---

2014 年 8 月 8 日(木)19:00～ 弊社セミナールームにて、  
夏季法人説明会(東京・第二回目)をおこないました。



本日の司会は、鈴木愛。入社 3 年目のスタッフです。

代表の佐藤から「彼女は、昨日まで試験休みで、本日久しぶりの出社なのですが、  
ダイエットまで成功させていて偉い！」と突っ込まれる一幕も(笑)。



[スタッフ 鈴木愛]

トップバッターは、代表の佐藤です。

20代の頃、ある経営者と出会い、その時に言われた言葉を今も覚えていること。

法人のビジョンは「Precious One」であるが、その言葉のとおり、

かけがえのない機会を与えてもらって、それが転機になったこと。

自分が与えてもらったように、これからは下の世代のみなさんに機会を与えていきたいこと。

参加者と対話しているかのような、リラックスムードでスタートしました。

「人生を変えるような経営者との出会い。佐藤さんのエピソードが印象的だった。」(30代男性)



[マネージングパートナー 佐藤陽一郎]

次に登場したのは、パートナーの田中です。

いつも通り、事業・組織・サービス・海外ネットワーク等について紹介。

最後に伝えたメッセージについて、アンケートに書いてくださった方も目立ちました。

「自分自身の将来ビジョンを描き自分の目標をもってから、法人を見てみるといい、というお話が印象に残りました。」

(20代男性)

「田中さんの言う“どんな軸を持つか”ということの重要性。どんな税理士を目指すのか、改めて考えたいと思った。」

(20代男性)



[パートナー 田中秀治]

続いて、先輩社員の仕事紹介へ。

1 人目は、入社 4 年目のマネージャー、樽松貴です。

「手を挙げればいろんな業務に挑戦させてもらえる法人、という言葉が印象に残りました」(20 代男性)

「国際税務に関わりたい」といった、転職時に希望したことを次々と実現させ、実際に海外滞在も経験しながら、自分の幅の仕事を広げる樽松のエピソードに、感想を寄せてくださる方もいらっしゃいました。



[マネージャー 樽松貴]

2 人目は、入社 3 年目の岩丸です。

「クライアント目線の仕事がしたい」と、会計士からのキャリアチェンジをはかった岩丸。

お客様の期待をこえ続けることの重要性から、「得意分野を2つ持つ(ダブルT字型人間)ことで、自分のフィールドが広がる」といったキャリアアップの考え方などを語りました。

「深く知っている領域を持つことで、自分のスキルを高め続けられる。声をかけてもらえる。

浅く広く知っていることで、お客様の要望をチャッチできる。専門家をアサインできる。」

顧客志向と、専門家としてのスキルアップ。両方大事にする岩丸らしい言葉でした。



[スタッフ 岩丸涼一]

最後は、座談会です。やりとりの一部を、ご紹介します。

#### 1: 田中・鈴木チーム

-会計士でも活躍できますか？

「会計中心ではなく、あくまで税務の仕事になります。勉強も必要です。ただ、会計士の方の見方は我々とはちがうものがある。見習わなきゃいけないと思うことも多いです。」(田中)

-国際税務では英語力はどれくらい必要ですか？

「最初はできなくても努力次第でなんとかなりますけどね。」(田中)

「日本人は英語を完璧にしようと思いきりすぎる場所があると思うのですが、通じなかったらもう一度言えばいい。習うより、慣れる。そんな気持ちの方が大事かもしれないですね。」(鈴木)



#### 2: 佐藤達チーム

-他社にはない魅力とは？

「たとえば、大きな縦割り組織だと、やりたいことをやれなくなってしまうことがありますが、そもそも部署がないうちは、やりたいことを組み合わせられるのがいいところですね。」(佐藤達)



### 3: 篠原チーム

-無茶な仕事をするこことありますか？

「仕事は基本的にプロジェクト制なんです。パートナー、マネージャー、スタッフというチーム。ここに国税出身の方の品質チェックが入ったり、社内でのチェック体制もある。品質を担保するプロセスもあるし、相談できる人も近くにいるから、そんな無茶なことはないですよ(笑)。」(篠原)



### 4: 樽松・岩丸チーム

-入社して辛かったことは？

「私はあまりないですね。」(樽松)

「お客様にお叱りをうけたことがあります。でも辛いというよりは、学びだという認識ですね。」(岩丸)

-クライアント規模はどのくらい？

「人によると思いますが、私の場合は、まだ売上のない会社から、8000億円の企業まで、とても幅広いですね。」(樽松)

「上場企業だったら、売上何百億円といった会社さんが多いかもしれないですね。」(岩丸)



-----

アンケートの一部を紹介します。

「様々なポジション、バックグラウンドを持っている方の話をきけたのが良かった」(20代女性)

「HPではわからない、生の組織風土を感じることができた」(20代男性)

「様々な経験ができる上に、高度な案件にチャレンジできる法人だと感じました」(20代男性)

「印象に残ったのは、みなさんです。それぞれがしっかり話してくださいました。」(30代男性)

「多様性を重視してきたというルーツに興味を持った。あとスタッフの方のダンス映像も！」(30代女性)

「佐藤さんの“まずは与える”というお話が印象的でした。とても共感しました。」(20代女性)



お仕事や試験でお疲れの方も多かったと思います。

最後まで聞いてくださりまして、どうもありがとうございました。

採用担当 辻

---

試験明けの方も多かったと思われる、8月初旬の開催。

疲れがたまっている方もいらっしやっただと思います。

しかしながら、それを感じさせない明るい雰囲気で、

私たちにとっても有意義な時間になりました。

私たちは、この説明会を、採用の場としてだけでなく、

税務に関わる人と人のコミュニケーションの場としても考えています。

キャリアについて、仕事環境について、自分自身の成長について。

おなじ職業だからこそ、語り合いたいことがたくさんあります。

冬にも開催したいと考えておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

どうぞよろしく願いいたします。



リクルーティングチーム一同